

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。
なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）の国語では、目的や意図に応じて、理由を明確にしながら、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することについて、全国平均を大きく上回る高い正答率でした。本校では、平成31年度より、言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、言葉を正確に理解し、自分の考えを適切に表現する力の育成を目指し、授業改善に取り組んできました。この取組が結果に表れてきたものと思われます。

質問紙調査の結果から、「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれぐらいの時間、勉強しますか」の設問では、「1日1時間以上勉強する」と回答した児童は69.7%と、全国平均と比較しても割合が高いことが分かりました。これは、平成30年度から家庭学習の手引きを配付し、家庭学習の習慣化を図る取組を続けていることや、年に3回家庭学習振り返りカードに取り組んでいることが、結果に反映されたものと思われます。

課題と対応

算数では、帯グラフで表された複数のデータを見て、示された特徴をもった項目とその割合を記述したり、除法の余りの処理について、日常生活の場面に即して判断したりすることにおいて、課題がみられました。そこで、どの教科においても、思考過程を記述する場面や振り返る場面を意図的に設定します。また、少人数指導のよさを生かし、一人一人のつまづきをきめ細かに指導していきたいと思ひます。

質問紙調査の結果からは、「家で自分で計画を立てて勉強していますか（学校の授業の予習や復習を含む）」という質問に対して、「よくしている」「ときどきしている」と回答した児童が60.5%いますが、全国平均と比較すると、割合が低くなっていることが分かりました。そこで、児童が計画的に家庭学習に取り組むことができるように、今年度はPTA活動方針として「メディアと上手に付き合い、楽しく学習しよう！」～メディア・学習時間への取組～とテーマを決めて、PTAと連携して取り組んでいるところです。

【保護者・学区の方へのお願い】

全国学調の結果や本校の生活アンケートでも、年々家庭学習の時間が長くなり、家庭での学習習慣が身に付いてきていることが分かります。しかし、家庭学習を始める時刻を決めていない児童も見られます。時刻を決めることは、自分で計画を立てて勉強することにつながります。児童のより良い生活習慣の確立のための活動を学校と家庭とで連携し進められるように、今後ともご協力をお願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	第3学年配当漢字を正しく読んでいる。
	社会	交通事故にあわないために自分ができることを考え、表現している。
	算数	かさを表す単位について理解している。
	理科	アゲハの幼虫の食べ物を理解している。
	学習状況	家で、自分で計画を立てて勉強している児童の割合が高い。
第5学年	国語	修飾語・被修飾語の関係を理解している。
	社会	ごみの減量について、自分の生活と関連付けた対処の仕方を考え、表現している。
	算数	小数の計算ができる。
	理科	はくちょうぎを理解している。
	学習状況	家で、自分で計画を立てて勉強している児童の割合が高い。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	第3学年配当漢字を正しく書くことに課題がある。	国語では、同学年の漢字だけでなく、前学年の漢字も書く活動に取り組みたい。社会では、問題解決的な学習過程の中で、地図や資料を通して情報を調べる活動に繰り返し取り組むことができるようにし、必要な情報を読み取る技能を身に付けるとともに、読み取ったことから社会的事象の特色を考え、考えたことを表現する力を育成できるようにしたい。算数では、式の指導において、具体的な場面に対応させながら、事柄や関係を式に表すことができるようにする。理科では、学習の過程において、自然の現象の差異点や共通点を基に、その問題を見だし、表現する活動に力を入れていきたい。 学習状況については、1日当たりのゲームやインターネットをする時間を減らすことで、読書する時間を作れるような取組を行っていききたい。
	社会	岡山市の人口の移り変わりについて資料を読み取ることに課題がある。	
	算数	□を使って立式することに課題がある。	
	理科	磁石につく物を理解することに課題がある。	
	学習状況	学校の授業時間以外に、普段、1日当たり読書をしている時間が短い状況が見られる。	
第5学年	国語	文の構成（主語と述語）について理解することに課題がある。	国語では、文章を書いた後、見直しを行う時に「主語と述語は正しくつながっているか」について確認する視点を設けるなどの取組を授業の中で繰り返し行っていくことを心掛けたい。社会では、地図帳や資料を活用し、中四国地方の主な都市や岡山県の河川の位置などを調べたり、白地図にまとめたりする学習活動を適切に取り入れることで、位置や空間の広がりに着目して考えたり判断したりする力を育成できるようにしたい。算数では、式の指導において、具体的な場面に对应させながら、事柄や関係を式に表すことができるようにする。理科では、実験器具を使用する時に、丁寧に使い方を確認していく必要がある。 学習状況については、宿題に「10分間読書」を取り入れ、読書に親しむとともに習慣化できるような取組を行っていききたい。
	社会	旭川の位置と名称を理解することに課題がある。	
	算数	何倍になるかを考えて計算することに課題がある。	
	理科	虫めがねの使い方を身に付けることに課題がある。	
	学習状況	学校の授業時間以外に、普段、1日当たり読書をしている時間が短い状況が見られる。	

【保護者・学区の方へのお願い】

家で、メディアコントロールの積極的な取組や家庭学習を計画的・継続的に行うことができるように協力していただいたことにより、自分で計画を立てて1時間以上学習している児童が昨年度から大きく増え、60%以上になりました。これからも引き続き、協力をお願いするとともに、読書に1日30分以上取り組むことができるように家庭での見守りと支援をお願いします。